

# ウォークラリー

## 1 活動内容とねらい

グループで指令書のコマ図に示された順路に従い、未知の場所に向かって歩きます。チェックポイントでの課題を解決しながらゴールを目指します。時間や課題を解決した得点で競います。指令書を手がかりにしながら未知のコースを踏破する過程で、協調性、忍耐力、判断力を身に付けることができます。

## 2 実施上の基本事項

- (1) 期間：年間通して実施できます。
- (2) 所要時間とコース：1時間30分～2時間
  - 藪塚駅から当所までのウォークラリーコース（4コース）
    - ・古墳コース
    - ・温泉街コース
    - ・田んぼコース
    - ・東武沿線コース
  - 当所から平地方面のウォークラリーコース（Aコース・Bコース）
- (3) 人数・グループ編成：6、7人で、男女混合のグループ編成が望ましいです。
- (4) 事前打ち合わせ：
  - ア 引率者は、コース、人数、実施方法等について所員と事前に打ち合わせを行ってください。
  - イ コースの危険箇所や分岐点等に指導者を配置してください。
- (5) コースの選定と実地踏査：引率者は安全確保の面から事前に実地踏査を行い、コースの状況等を把握し、万全を期してください。

## 3 実施の概要

- (1) 役割と活動内容：
  - ア 担当者 1名（全体総括、当所との連絡調整、指導）
  - イ 補助者 若干名（必要物品の借用・返納、要所での監督等）
- (2) 使用する用具等：
  - ア 個人装備（指令書、筆記用具、ナップザック類、雨具、軍手、帽子、水筒、タオル、ティッシュ等）
  - イ 団体装備（クリップボード（班数分）、ビブス（班長着用）、救急薬品等）
  - ※ 無線機（長距離用）、クリップボード30枚、ビブス40枚は貸し出しできます。

### (3) 実施プログラム例

時間	内容	指導上の留意点
15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 集合</li> <li>○ ウォークラリーの説明と諸注意</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数確認、健康観察、携行品の確認をします。</li> <li>・指令書をグループに1枚ずつ配布します。</li> <li>・交通ルールを守るよう指示します。</li> <li>・指令書の見方について説明します。</li> <li>・植物や昆虫等を採取しないことや、蜂や毒蛇、イノシシの被害にあわぬよう藪に入ったり、立木をたたいたりしないよう指示します。</li> </ul>
90分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ グループごとに3～5分間隔でスタート</li> <li>○ ゴール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ単位で協力しながら行動するよう指示します。</li> <li>・ゴールしたグループは静かに待機させます。</li> </ul>
15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表彰・まとめ・ふりかえり</li> <li>○ 事務室への報告と借用物品の返納</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数確認、健康観察をします。</li> <li>・ウォークラリーの感想を発表させます。</li> <li>・次の活動について指示します。</li> </ul>